

平成 20 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 11 月 14 日

上場会社名 アルファホールディングス株式会社 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 6633 URL <http://www.alpha-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西野 直之
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 星川 嘉章 TEL (03)5793-8800

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

当社はコンピュータエンジニアリング株式会社および株式会社グラフィックプロダクツの株式移転により、平成 19 年 7 月 2 日に設立されたため、平成 19 年 12 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

また、当社の平成 19 年 12 月期連結財務諸表は、株式会社グラフィックプロダクツの平成 19 年 12 月期中間連結財務諸表を引継いで作成しております。

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	3,376	4.8	148	—	153	—	152	—
19年12月期第3四半期	3,222	—	△34	—	△16	—	△393	—
19年12月期	4,376	—	△60	—	△44	—	△639	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	13	09	13	07
19年12月期第3四半期	△40	98	—	—
19年12月期	△63	29	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年12月期第3四半期	6,524	4,092	4,092	4,092	62.0	348	21	
19年12月期第3四半期	6,922	4,461	4,461	4,461	63.8	379	02	
19年12月期	6,801	4,205	4,205	4,205	61.1	356	36	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
(基準日)	円	銭
19年12月期第3四半期	—	—
20年12月期第3四半期	—	—

3. 平成 20 年 12 月期の連結業績予想 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日) 【参考】
(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	4,500	2.8	234	—	236	—	189	—	16	23

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 有
[除外 3社 (社名 (株)リアルファクトリー、(株)Tritech International Japan、(株)TriTech)]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来における記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国の金融不安に端を発した世界経済の減速や、原油をはじめとする原材料価格の高騰が企業収益を圧迫し、設備投資を見直す動きが広がるなど、景気の後退色が急速に強まりました。またこのような社会情勢の不安定さから、個人消費意欲も一段と冷え込みました。

当社グループの主要顧客である金型製造業におきましても、自動車や携帯電話、デジタル家電等の需要減速により、国内金型生産の累計額（平成20年1月～8月）が前年同期と比較し7.4%減少（経済産業省「機械統計」）するなど、経営環境は厳しいものとなりました。

このような状況のもと、当社グループでは「『人とデジタルの調和』によるモノづくり支援技術の追求」という経営ビジョンに基づき、デジタル製造支援技術を通じて、多様化した「モノづくり」の高度化・省力化に貢献してまいりました。CAD/CAM システム事業におきましては、9月に発表いたしました3次元CAD/CAMシステム「tools V3/MX」の新バージョンにおいて、加工パス計算時間の大幅な高速化を実現し、金型生産の短納期化に貢献いたしました。また、国内外でイベント開催や展示会出展などを積極的に行い、販売活動を強化してまいりました。金型製造事業におきましては、人員を増強し、近年成長が目覚しい南米地域での営業活動を開始いたしました。

以上の結果、当第3四半期における当社グループの経営成績は、売上高33億76百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益1億48百万円（前年同期は34百万円の損失）、経常利益1億53百万円（前年同期は16百万円の損失）、四半期純利益1億52百万円（前年同期は3億93百万円の損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の総資産は65億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億77百万円減少いたしました。主な増加要因は投資有価証券が91百万円、主な減少要因は受取手形及び売掛金が1億15百万円、たな卸資産が76百万円、繰延税金資産が90百万円、のれんが64百万円であります。

負債合計は24億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億63百万円減少いたしました。主な増加要因は短期借入金が2億49百万円、主な減少要因は長期借入金が92百万円、子会社整理に伴うリース債務の支払等によるその他流動負債2億99百万円であります。

純資産合計は40億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億13百万円減少いたしました。主な増加要因は当第3四半期純利益による1億52百万円、主な減少要因は配当金の支払2億32百万円、自己株式の取得等12百万円、為替換算調整勘定16百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報等

通期の連結業績予想につきましては、平成20年8月20日の中間決算短信発表時に、今後の見通しを勘案し修正しております。詳細につきましては、平成20年8月20日公表の「2008年12月期中間期連結業績予想との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

前連結会計年度において連結子会社でありました(株)リアルファクトリーは、平成20年2月1日に(株)グラフィックプロダクツと合併し消滅したため、(株)TriTechは平成20年2月29日に保有する全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

また、平成20年4月4日に(株)Tritech International Japanの清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税や引当金等の計上基準に一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(たな卸資産)

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)が平成20年3月31日以前に開始する連結会計年度に係る連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準を適用しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、税金等調整前四半期純利益が、22百万円減少しております。

(リース資産)

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)が平成19年4月1日以後に開始する連結会計年度から適用できることになったことに伴い、当中間連結会計期間より同会計基準および同適用指針を適用しております。なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。なお、この変更により損益に与える影響はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年12月期 第3四半期末〕	当四半期末 〔平成20年12月期 第3四半期末〕	増 減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	2,220,317	1,498,146	△722,170		1,462,452
2. 受取手形及び売掛金	1,043,940	857,438	△186,502		973,022
3. 有 価 証 券	819,745	822,840	3,094		820,546
4. た な 卸 資 産	80,510	42,641	△37,869		119,160
5. 繰延税金資産	119,856	124,516	4,659		228,725
6. 関係会社短期貸付金	—	804,138	804,138		800,097
7. そ の 他 貸倒引当金	171,371 △3,062	193,067 △96,100	21,695 △93,038		249,947 △163,827
流動資産合計	4,452,681	4,246,688	△205,992	△4.6	4,490,125
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1)建物及び構築物	166,196	149,909	△16,287		138,131
(2)機械装置及び運搬具	61,468	46,243	△15,224		47,351
(3)土 地	71,100	71,100	—		71,100
(4)そ の 他	59,457	41,617	△17,840		51,166
有形固定資産合計	358,222	308,870	△49,352	△13.8	307,749
2. 無形固定資産					
(1)の れ ん	823,329	758,290	△65,038		823,287
(2)そ の 他	36,975	54,068	17,093		62,250
無形固定資産合計	860,304	812,359	△47,944	△5.6	885,537
3. 投資その他の資産					
(1)投資有価証券	255,992	160,467	△95,524		69,106
(2)長期貸付金	14,839	6,998	△7,840		10,921
(3)繰延税金資産	14,693	114,472	99,779		100,271
(4)投資不動産	536,852	520,044	△16,808		532,264
(5)そ の 他 貸倒引当金	428,780 △1	354,383 △79	△74,396 △78		405,823 △2
投資その他の資産合計	1,251,156	1,156,287	△94,869	△7.6	1,118,386
固定資産合計	2,469,684	2,277,517	△192,166	△7.8	2,311,673
資産合計	6,922,365	6,524,206	△398,159	△5.8	6,801,798

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	〔平成19年12月期 第3四半期末〕	〔平成20年12月期 第3四半期末〕	金額	増減率	(平成19年12月期末)
	金額	金額	金額		金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1.買 掛 金	125,549	130,638	5,089		139,722
2.短期借入金	586,616	756,783	170,167		507,275
3.未払法人税等	35,838	30,100	△5,737		19,141
4.前 受 金	689,189	686,889	△2,299		697,043
5.賞与引当金	133,553	91,358	△42,195		72,022
6.その他の	205,401	143,558	△61,842		443,344
流動負債合計	1,776,149	1,839,329	63,179	3.6	1,878,549
II 固定負債					
1.長期借入金	178,476	46,694	△131,782		139,107
2.退職給付引当金	324,755	352,607	27,851		334,088
3.役員退職慰労引当金	134,610	116,955	△17,655		117,987
4.債務保証損失引当金	—	28,239	28,239		—
5.その他の	46,542	48,213	1,670		126,193
固定負債合計	684,383	592,708	△91,674	△13.4	717,376
負債合計	2,460,533	2,432,038	△28,494	△1.2	2,595,925
(純資産の部)					
I 株主資本					
1.資 本 金	500,000	500,000	—		500,000
2.資本剰余金	3,035,533	2,973,302	△62,231		3,034,805
3.利益剰余金	1,031,733	731,375	△300,358		754,117
4.自己株式	△142,508	△153,856	△11,347		△141,272
株主資本合計	4,424,758	4,050,820	△373,937	△8.5	4,147,650
II 評価・換算差額等					
1.その他有価証券評価差額金	△3,963	870	4,833		258
2.為替換算調整勘定	△1,263	△7,907	△6,644		8,746
評価・換算差額等合計	△5,226	△7,037	△1,811	—	9,004
III 少数株主持分	42,300	48,385	6,084	14.4	49,218
純資産合計	4,461,832	4,092,168	△369,664	△8.3	4,205,873
負債純資産合計	6,922,365	6,524,206	△398,159	△5.8	6,801,798

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考) 前期
	〔平成19年12月期 第3四半期〕	〔平成20年12月期 第3四半期〕	金額	増減率	(平成19年12月期) 金額
I 売上高	3,222,590	3,376,279	153,689	4.8	4,376,858
II 売上原価	1,104,753	1,005,290	△99,462	△9.0	1,551,915
売上総利益	2,117,836	2,370,989	253,152	12.0	2,824,942
III 販売費及び一般管理費	2,152,434	2,222,244	69,809	3.2	2,885,625
営業利益又は営業損失(△)	△34,597	148,744	183,342	—	△60,682
IV 営業外収益	92,246	82,764	△9,482	△10.3	144,366
1. 受取利息及び受取配当金	6,230	11,538			9,484
2. 投資有価証券売却益	10,275	—			10,275
3. 持分法による投資利益	—	—			26,902
4. 投資不動産賃料収入	63,544	66,959			85,404
5. その他	12,196	4,266			12,300
V 営業外費用	74,124	78,470	4,346	5.9	127,763
1. 支払利息	6,849	7,501			10,719
2. 株式交付費	—	—			33,690
3. 投資不動産維持費	58,990	57,794			80,313
4. 持分法による投資損失	7,237	—			—
5. その他	1,046	13,174			3,039
経常利益又は経常損失(△)	△16,475	153,038	169,513	—	△44,079
VI 特別利益	1,483	101,661	100,177	6750.6	59,657
1. 固定資産売却益	1,324	791			1,505
2. 関係会社株式売却益	159	—			39,877
3. 役員退職慰労引当金戻入益	—	—			18,275
4. 事業譲渡益	—	100,869			—
VII 特別損失	393,822	36,055	△357,766	△90.8	781,032
1. 固定資産売却損	4,712	191			4,712
2. 棚卸資産評価損	—	22,069			—
3. 投資有価証券評価損	—	12,385			—
4. 事業整理損失	384,567	—			718,803
5. その他	4,542	1,408			57,517
税金等調整前四半期純利益 (純損失△)又は税金等調 整前当期純損失(△)	△408,814	218,643	627,458	—	△765,454
法人税、住民税及び事業税	50,324	39,224	△11,100	△22.1	43,995
法人税等調整額	△83,188	9,014	92,202	—	△191,469
少数株主利益	17,054	18,183	1,129	6.6	21,981
四半期純利益(純損失△) 又は当期純損失(△)	△393,004	152,222	545,227	—	△639,962